

TOP HAIR & BEAUTY DÜSSELDORF 2025 現地レポート

2025年3月30日、ドイツデュッセルドルフで開催された「TOP HAIR – DIE MESSE 2025」及び「BEAUTY DÜSSELDORF 2025」に来場しました。本イベントは、ヨーロッパ最大級のプロフェッショナル向けヘアケア・美容関連の展示会であり、最新トレンド、技術、製品が一堂に会する貴重な機会です。今回は、日本企業の出展を中心に訪問し、現地市場動向やビジネスチャンスについてレポートします。



展示会概要

- **名称**：TOP HAIR – DIE MESSE 2025
BEAUTY DÜSSELDORF 2025
- **開催期間**：2025年3月28日～30日
- **主なカテゴリー**：ヘアケア製品、サロン機器、スタイリングツール、ヘアカラー、エクステンション、美容関連、フットケア製品など
- **来場者数**：TOP HAIR 約 27,000 人
BEAUTY DÜSSELDORF 約 45,000 人
- **出展者とブランド**：TOP HAIR 440 社
BEAUTY DÜSSELDORF 1,200 社以上



日本企業の出展状況

日本からはヘアケア製品メーカー、美容機器メーカー、サロン向け商材を扱う企業などが出展し、技術力の高さと独自性をアピールしていました。



主要な日本企業の出展インタビュー

Kao Germany GmbH（花王）

ロREAL、DYSON、ウェラといった大手ブランドが並ぶ中、ひとときわ人混みが多かったのが花王のブース。花王が今回特に注力していたのは、サロンヘアケアブランドのGOLDWELL。ブースは活気にあふれ、スタッフは皆笑顔でフレンドリーな対応が印象的でした。



PR マネージャーのアレクシアさんによると、GOLDWELL の展示コンセプトは「製品そのものよりも、ブランドが生み出す雰囲気やコミュニティの重要性」。そのため、今回は製品を前面に出すのではなく、ブランドの世界観を体験できる空間づくりを重視していたそうです。

また、スイスの有名ヘアスタイリストを招いたデモンストレーションが行われ、最新のヘアトレンドを求める来場者が次々と足を運びました。特に注目を集めていたのが、「年齢を美しく見せるグレー・シルバーヘア」。白髪を隠すのではなく、自然な美しさとして取り入れるコンセプトは、多くの来場者の心を打ったようです。



TAKARA COMPANY EUROPE GmbH (タカラベルモント)



タカラベルモントのブースでは、日本のリラクゼーション文化を象徴するヘッドスパを前面に打ち出し、まるでファーストクラスのような贅沢なリクライニング体験を提供。特に、一押し「YUME Headbath」は、極上のリラックス空間を演出し、多くの来場者の関心を集めていました。

ブースでは、ベルリンで活躍する日本人ヘアスタイリストによるデモが行われ、実際にヘッドスパを体験したいという来場者が後を絶たず、人が続々と集まっていました。タカラベルモントは、欧州市場において美容院でのヘッドスパ文化を広めることを目指しており、その魅力を

最大限に伝えるべく、精力的に取り組んでいました。リラクゼーションと日本の技術を融合させたこの提案は、ヨーロッパ市場においてますます注目を集める可能性を感じさせるものでした。ヘッドスパ市場が伸びつつある今、今後の展開を応援しています！



(左からマネージングディレクターの清水さんとグローバル営業部部長の小林さん)

JPS Corporation



(左から海外事業部部長の高田さんとオランダ現地パートナー)

JPS Corp.は、日本発の企業としてプロフェッショナルケア向けの高品質ツールを開発。精密な技術を活かした巻き爪矯正器やネイルケア製品、ビューティー機器が評価され、現地バイヤーやプロ市場で注目を集めていました。

欧州展開を強化するため、オランダとパートナー提携し販売網を拡大。ブースは完全に現地市場に溶け込み、まるで欧州ブランドのような洗練された印象を与えていました。ポスターやパンフレット、販促ビデオもしっかり海外展開版となっており日本の会社とは思えないブース作りです。現地との連携がバッチリ取れているのが伺えます。ニッチながら日本ならではの技術力を活かし、さらなる市場拡大を期待しています！

URAWA Corporation



URAWA Corporationでは、ネイルケアの電動ネイルマシンにフォーカスして出展。プロフェッショナル向けネイルツールの性能が評価され、欧州市場への参入の可能性が広がっています。

営業部部長の坂口さんにお話伺ったところ、特にベトナム人バイヤーからの支持が厚く、ネイルサロン業界では同社の機械が有名とのこと。最初の購入費用は高いものの、一度買えば20年使用できる耐久性が強みで、韓国製や中国製と比べると最終的にはコストパフォーマンスに優れるとのこと。信頼性の高い日本製機器として、今後もさらなる活躍が期待されます。



Kai Europe GmbH（貝印）



KAI は、EU において高品質なヘアサロン用シザー（ハサミ）を提供することで知られています。特に、ドイツのゾーリングゲンに拠点を置き、現地の刃物産業との連携や市場理解を深め、欧州市場でのブランド認知度を高めました。業界で安定した高い評価を受けていますが、今年も高品質なハサミを求めるバイヤーたちで一際人が集まっていました。スタッフにご挨拶するのが困難なほどの人気ぶりで、日本の刃物技術への圧倒的な信頼を感じることができました。日本の職人技が世界的に評価され続けていることを改めて実感です。

今後も沢山の日本企業がこの舞台から海外に羽ばたいて欲しいです！

また、EU 特にドイツではあっと驚くサステナブル素材や自然原料、一味異なった新商品やコンセプト、人気の韓国コスメや信頼性の高いスイスコスメも新たに登場しており、今後の新商品開発作りにも参考になる材料や無料ワークショップもたくさん開催していました。最近トレンド中のアイブロー商品もかなり増え始めており、今後の市場での人気を期待されます。両展示会は毎年春に開催されており、次回も多くの新しい発見が期待されます。